

令和7年度 第3回 十和田警察署協議会議事録

1 開催日時

令和8年3月4日(水) 13:28 ~ 14:32

2 開催場所

十和田警察署 会議室

3 出席者

- 協議会委員 7人
坂本進会長、赤石孝幸副会長、荒木亜由美、石田義文、小笠原和男、十文字清仁、丸井千賀子
- 警察署 9人
署長、副署長、警務課長、会計課長、生活安全課長、刑事課長、交通課長、警備課長、事務局(警務課員)

4 開催内容

- (1) 開会のことば
- (2) 十和田警察署協議会会長挨拶
- (3) 十和田警察署長挨拶
- (4) 議事

ア 令和7年事務概況について

イ 令和7年度の重要課題推進結果について

(ア) 警務課

優秀な人材の確保・育成(採用・広報活動の推進)の推進結果

(イ) 生活安全課

広報活動等による特殊詐欺被害抑止活動の推進結果

(ウ) 地域課

県民の安心感を高めるための街頭活動の推進結果

(エ) 刑事課

検挙防犯活動等による体感治安の推進結果

(オ) 交通課

交通死亡事故抑止対策の推進結果

(カ) 警備課

各種災害対策の推進結果

(5) 意見・要望等(抜粋)

- 法律が改正されて、自転車の交通違反が取締りの対象になると聞きましたが、十和田署管内でこれまで自転車の交通違反を検挙したことがあるのでしょうか。
また、今後、どのように自転車の交通違反の取締りを実施していくのでしょうか。

[回答]

自転車の交通違反検挙については、飲酒運転等の悪質な違反は検挙した実績はあります。

しかし、いわゆる「ながらスマホ」や二人乗りなどの軽微な違反については、運転者に注意指導をしています。検挙はしていないのが実情です。

4月からは、自動車と同様に自転車の交通違反についても青切符で処理できることとなりますが、違反を現認したら基本的には指導警告を行います。

それでも違反を繰り返すようならば切符処理することとなります。

また、取締りの対象が16歳以上であるので、現在、各高校と調整し、3月中に高校生と保護者の方に広報する予定です。

- 奥入瀬溪流の石毛戸休憩所付近の交通渋滞について、今年の9月にシルバーウィークがあり、ゴールデンウィークと同等程度の交通渋滞が予想されますが、シルバーウィーク中は交通誘導員がつかないと聞きました。
渋滞解消の有効な対策はなかなか難しいと思いますが、警察と情報交換していきたいと思います。

[回答]

わかりました。

- 今年開催される国スポ・障スポについて、十和田市で聴覚障がい者のバレーボールが開催されます。
聴覚障がいの方が多数十和田市に来られると思いますが、手話ができる署員は配置されているのでしょうか。

[回答]

バレーボール大会開催時に手話ができる警察官が十和田署管内に配備されるかどうかは分かりません。

ただ、青森県警には手話ができる警察官が何名かいますので、最低限の手話ができるように教養していきたいと思います。

- パトカーによる警戒活動が功を奏していると思います。
大変だと思えますが、大通りだけでなく裏通りも赤色灯を点灯して警戒していただきたいと思えます。

[回答]

署長指揮のもと、署員一丸となって警戒活動を実施してまいりましたが、委員からもそのように仰っていただきましたので、今まで以上に警戒活動に力をいれてまいりたいと思います。

- パトカーの赤色灯について、緊急走行時と巡回中の時とで点灯のしかたが違うと聞いたことがあります。どのように違うのですか。

[回答]

緊急走行時と通常の警戒時とで点灯のしかたに違いはありません。

ただ、新しいパトカーは視覚障がい者にも視認しやすいように改良されているので、新しいパトカーと古いパトカーとでは点灯のしかたに違いがあります。

- 先週、警察署協議会代表者会議に出席しましたが、どこの警察署でも子供の自転車のヘルメット着用問題を抱えていまして、いろいろ対策をしているようです。

十和田警察署ではどのように対策をしているのですか。

[回答]

ヘルメットの着用率は、県の平均では10%であるのに対し、十和田警察署管内は30%で県内ではトップクラスであり、着用率は高いです。

また、小学生の着用率は99%であり、中学生は校則ではヘルメット着用は定められていないものの、登下校時は殆どの生徒が着用しています。

高校生に対しては、学校側に校則でヘルメット着用を定めて欲しいと要請してはいますが、それは難しいと言われました。

十和田署管内の子供のヘルメット着用率はかなり高いと思われませんが、引き続き学校に働きかけてまいります。

また、成人や高齢者に対しても着用してもらえよう対策を講じてまいります。

(6) 署長総括

(7) 閉会